



# 立志 栗中だより

学校だより  
足立区立栗島中学校  
校長 豊崎 努  
令和5年10月12日  
<http://www.adachi.ed.jp/adku>

## 「新しい世界へ」

校長 豊崎 努

10月に入り、ようやく秋を感じられるようになりました。季節の変化には心が動き、気持ちも新たになるものです。そうした中で、二期制（前・後期制）の足立区立小・中学校では後期が始まりました。

「栗島中REBORN」、「新章突入」を掲げてスタートした栗島中学校の令和5年度。前期を振り返っても、様々な行事が成功といえる成果を上げたこと、成功に向かって生徒も職員も力を尽くしたと実感していることから、栗島中学校は上手に変化（新章突入・REBORN）してきたのだと感じています。

「変化」にはワクワク感だけでなく、漠然とした「不安」がついてきがちです。「今」がそれなりに居心地の良いときは「変化」を求めないということもあるでしょう。たとえ「今」のままでは良くないと思っても、「変化」そのものに恐れを感じて動き出せないこともあるものです。しかし「変化」は「進化」につながるものでもあります。

大人になってくると、自分の生きている世界や自分の知っている世界は、大きな世界の中の一部でしかないと感じてきます。インターネットが発達した今、得られる情報は莫大です。そのため世界は広がりやすいと思えます。ところが、人はどうしても自分の興味のあるものや都合のいいものを優先して情報収集しがちなので、どうやら深い知識を得ることは容易だとしても、広い知識を得て世界を広げることはたやすくできるものでもないようです。こう考えると、大切なことは私たちひとり一人の興味・関心の広さ、疑問を感じる感性、見たいことや知りたいことがどれだけあるか、ということだとも言えます。

前期の終わりに区の連合陸上競技大会と5組の区・都の陸上競技大会が行われました。夏の間から練習を始め、暑さと雨とたたかいながら毎日熱心に練習に取り組んでいる姿が印象的であり感動的でした。選手のひとり一人が練習を続ける中で目標を徐々に見据えていったこと、当日、いずれも暑すぎない好天のもと、区陸上競技大会の江戸川区陸上競技場、5組都陸上競技大会の駒沢陸上競技場という立派な競技場で競技を行えたこと、他校の選手が大会記録を更新する瞬間に立ちあったこと。こうした経験が、自分の知らない世界があり、新しい世界を広げる大きなきっかけになってくれたと信じます。

秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」といわれるように、体も心も心地よく動かせる季節です。学校行事や学習に意欲的に取り組み体力や知力を伸ばす、本の中の知らない世界に入り込み想像力や思考力を育てる、あえて大変そうなことにチャレンジして達成感や成就感をもつなど、新しい自分を自分の力で見つけてほしいと願います。保護者の皆様、地域の皆様には、温かく、時に厳しく、生徒たちを見守っていただけますようお願いいたします。

残り半年、学習発表会から卒業式まで大きな学校行事が控えています。ひとり一人の努力で変化を起し、進化を楽しみ、さらなる新章を開いていけるよう、栗島中学校の生徒・教職員が一丸となって進んでまいります。

**お知らせ**  
社会で求められている「多様性を受け入れる教育」、足立区が推進している「選べる標準服」に定めるため、次年度より、現在のⅠ型（詰め襟学生服型）、Ⅱ型（セーラー服型）に加え、ブレザーとスラックスを組み合わせるⅢ型を選択することもできるよう準備を進めています。在校生の保護者の皆様には今後の保護者会の折にご説明いたしますが、着こなし方などの詳細は、これまでの本校での校則の改善同様、生徒と一緒に考えてまいります。

## ○ ● 集団下校訓練 ● ○

防災の日の9月1日（金）、集団下校訓練を行いました。

事前に地域班のメンバーと下校ルートを確認をした上で、当日の下校訓練にのぞみました。実際の緊急時には、学校に待機したり、引き取りになったりと様々な対応も考えられます。地域班のまとまりを確認しておくことも、有事の際の備えとしての一助になっていきます。各班で代表を決め、一人一人が自覚をもって訓練にのぞんでいる姿がありました。



## ★ ☆ 2年生、職場体験 ☆ ★

9月6日（水）、7日（木）、8日（金）の3日間、2年生が職場体験を行いました。コロナ禍で、4年ぶりの実施となり、事業所への依頼や生徒の動きなどを確認しながら当日をむかえました。また、3日目の8日（金）には、台風が関東地方に上陸すると予報がでていたため、13時までの活動とするなどの対応もありました。そんな中、事前に職場訪問をしたり、学校で準備をしたりすることで、充実した職場体験をすることができました。実際に外に出る活動が少なくなったり、地域の方々と触れあう機会も減ってきていた中で実施できた今回の職場体験は、卒業してからの自分の進路を考えたり、大人になる上でのあいさつや礼儀など、これからの大切な要素がたくさんありました。まだまだ感染症が心配されるなど、難しい中ではありましたが、栗島中学校2年生のために快く職場体験を引き受けてくださった事業所の皆様ありがとうございました。



## ○ ● 栗島小中連携研修 ● ○

9月20日（水）に、栗島小学校との小中連携研修を行いました。今年度の研究テーマを「栗島小中学校全教科における足立スタンダードを基盤にした授業展開の工夫」と設定しました。授業研修を算数・数学と道徳のグループとし、さらにグループの分科会として特別支援教育と生活指導を加えた4グループとして研修を進めました。道徳部会では、この後おこなわれる授業研修に向けてどのように授業をすすめていくか、めあてを何に設定するかなどを決め、さらに具体的な授業展開までとても充実した話し合いがされました。この後、11月15日（水）に、栗島中学校で道徳の授業を行います。



○ ● 生徒会役員選挙 ● ○

9月26日(火)に、生徒会役員選挙を行いました。  
 当日を迎えるまで、選挙管理委員が選出され、委員が公示や立候補者が作成するポスターなどの準備をしました。その後、立候補者は、ポスター・たすきの作成を行い、応援弁士とともに朝と昼の選挙運動などを積極的に行ってきました。  
 そして迎えた当日。選挙管理委員が、司会、開会・閉会の言葉、投票上の注意などをおこないました。また、立候補者と応援弁士が壇上で演説を行いました。それぞれの立候補者からは、なぜ立候補したのか、栗島中学校をさらによくしていくために自分が尽力したいことを、自分の言葉で伝えていました。また、応援弁士も、日頃の立候補者の学校での取り組みやどのような人なのかなどを温かな言葉で話していました。  
 さらに、立候補者と応援弁士を投票する全校生徒も話をしっかりと聞いており、演説を行っている体育館全体が温かな雰囲気がありました。演説をしっかりと前を向いて聞いて、演説が終わると、自然と拍手がおこっていました。  
 演説会のあと、1年生と5組の生徒は、足立区の選挙管理委員会の方から選挙についての話を聞きました。選挙について学ぶことで、5年後には有権者になる自覚が芽生えたことと思います。  
 投票も、毎年本物の記載台と投票箱を使用して行っています。1人の有権者として、しっかりと投票まで行っていました。



○ ● 第77回足立区立中学校連合体育大会 ● ○

9月29日(金)に、連合陸上大会を行いました。  
 今年度は、都立舎人公園陸上競技場が改修工事のため、江戸川陸上競技場で行いました。  
 夏休み前に代表選手を選出し、その後夏休み中、そして夏休み明けも放課後に練習を重ねてきました。  
 25日(月)には、結団式を行い、1人1人の代表生徒を呼名し、代表生徒から決意を語るとともに、生徒会役員から激励の言葉をかけました。代表生徒として自分のもつ力を出してがんばってくること、また、学校全体として代表生徒を応援していることを伝え合うよい式となりました。  
 当日は、全員が自分の力を出し切りました。仲間を応援する姿も大変立派で、栗中生の代表選手として、とても誇らしい姿がありました。特に全体を引っ張ってくれた3年生は最高学年としてのあるべき姿を後輩に示してくれました。



○ ● 5組足立区連合陸上大会 ● ○

9月30日(土)に、5組の生徒が足立区立第七中で行われた足立区連合陸上大会に参加してきました。  
 毎朝行っている朝マラソンに加えて、自分の出る種目の練習を直前まで重ねてきました。  
 当日は、開会式で選手宣誓を行いました。また、朝のトレーニングから始まり、体育の授業で出場する種目の練習を積み重ねてきました。その成果をしっかりと出すことのできた1日となりました。  
 応援に来ていただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



●○11月の主な予定●○

3日(金) 学習発表会	6日(月) 振替休業日
7日(火) 連合音楽会	8日(水) 区小中研の日
11日(土) 土曜授業、学習発表会(1・2年立志発表)	
15日(水) 栗島小中連携研修	
20日(月)・21日(火)・22日(水) 到達度確認テスト	
26日(日) 英語スピーキング(ESAT-J)テスト	
28日(火) 交通安全教室	30日(木) 5組連合球技大会